

図索引

No	見出し	頁
図 1	沼津市位置図	2
図 2	市災害廃棄物処理計画の位置付け	5
図 3	災害時における廃棄物対応の流れ	6
図 4	初動期における廃棄物対策の流れ	7
図 5	災害廃棄物対策における内部組織体制	8
図 6	県内及び県外との協力・支援体制	10
図 7	災害時の廃棄物処理の流れ	31
図 8	基本処理フロー(一次仮置場での徹底分別優先)	32
図 9	仮置場の分別配置の例	34
図 10	仮設焼却炉の設置フロー(例)	39
図 11	損壊家屋等の撤去等の作業フロー及び廃棄物処理フロー	41
図 12	有害・危険物処理フロー	44
図 13	津波堆積物処理フロー	47
図 14	処理フロー	58
図 15	被災自動車の処理フロー	61
図 16	被災船舶の処理フロー	62

表索引

No	見出し	頁
表 1	災害廃棄物	4
表 2	被災者や避難者の生活に伴い発生する廃棄物	5
表 3	発災後の時期区分と特徴	7
表 4	生活環境部における班ごとの事務分掌と担当	8
表 5	災害時の情報共有項目例	9
表 6	支援協定一覧	11
表 7	一般廃棄物処理施設と災害対策計画(令和2年度実績)	13
表 8	沼津市業務継続計画(BCP)における廃棄物処理施設の応急対策業務一覧	17
表 9	トイレ需要量(使用回数)の推計	20
表 10	災害用トイレ備蓄量(令和3年3月 31 日現在)	21
表 11	災害時における避難所の生活ごみ発生量の推計	23
表 12	災害時における避難所外の生活ごみ発生量の推計	24
表 13	災害廃棄物発生想定量	26
表 14	単位延床面積当たりのがれきの発生量(q1)	27
表 15	災害廃棄物の構造別、種別割合	27

表 16	津波浸水面積と津波堆積物	28
表 17	既存ごみ焼却施設の処理可能量	29
表 18	(仮称)新中間処理施設における災害廃棄物処理可能量	29
表 19	被災地域における一般廃棄物焼却処理施設への影響(被災時年間稼働率)	30
表 20	既存最終処分場の処理可能量	30
表 21	仮置場の必要面積(一次仮置場)	33
表 22	二次仮置場分類別災害廃棄物発生量	34
表 23	二次仮置場必要面積	34
表 24	仮置場候補地	35
表 25	仮置場の運営・管理に必要な人員と役割	36
表 26	仮置場の設置、管理・運営に必要な資機材	36
表 27	災害発生時の生活ごみ・避難所ごみの処理優先順位	37
表 28	災害廃棄物への対応における環境影響と環境保全策	38
表 29	仮設中間処理施設と対象廃棄物	39
表 30	建物棟数及び損壊家屋等(全壊・焼失)の数量	40
表 31	損壊家屋等の撤去等に関する指針と解体・撤去と分別に当たっての留意点	41
表 32	災害等廃棄物処理事業費補助金の対象	42
表 33	分別・処理・再資源化方法(二次仮置場を設置した場合)	42
表 34	最終処分量	43
表 35	既存最終処分場の受け入れ可能量	43
表 36	対象とする有害・危険製品の収集・処理方法	44
表 37	災害廃棄物発生量の推計(全体)	54
表 38	災害廃棄物発生量の推計表(種類別)	54
表 39	仮置場の必要面積の見直し表	54
表 40	水産廃棄物への対応策の例	57
表 41	処理スケジュール	59
表 42	災害廃棄物ごとの再生資材の例	64